

平成29年度匝瑳市生涯学習センター運営審議会

会 議 録

- 日 時 平成30年2月26日(月) 13:30～14:25
- 会 場 野栄福祉センター2階娯楽室
- 出席委員 石橋春雄委員長(利用団体) 熱田康雄副委員長(学識経験者)
小関和雄委員(匝瑳市校長会代表) 佐藤正己委員(利用団体)
須之内靖子委員(利用団体) 五鬼田実智子委員(利用団体)
押尾悦子委員(利用団体) 熱田成治委員(利用団体)
野仲哲二委員(利用団体)
以上9名
- 欠席委員 熱田節子委員(利用団体)
- 事務局 二村教育長 日下部生涯学習課長 宇井主査 稗田主事
以上4名

1. 開 会 宇井主査が進行
2. 挨拶 石橋委員長
二村教育長
3. 議 事 石橋委員長が議長となり進行

(1) 平成29年度事業報告について

議 長 事務局の説明を求める。

事務局 資料のとおり説明。

平成29年4月～9月の生涯学習センター利用人数は昨年度と比較して増加傾向にあるが、10月より多目的ホール天井工事のため多目的ホールが利用できなかったため、10月以降は利用者が大きく減少している旨を説明。

【(1) についての質疑。】

委員 A 青少年健全育成事業そうさフロンティア学寮の参加人数が減少しているが、何が影響しているのか。

事務局 子どもの活動も多様化し、土曜日及び日曜日に習い事やサークル活動などに参加する子どもが増加しているのが一要因として考えられる。今後も活動の周知に努めたいと思う。

委員 B 生徒数も減少しているし、習い事などによって小学生の休日の過ごし方も変わりつつある。友人同士で参加するケースが多いので、習い事

などで予定が合わずに参加できないといったこともある。しかしながら非常に貴重な機会であるので、人数増加に転じるよう協力したいと思う。

教育長 子どもが親元を離れて自立した生活を送る良い機会であるので、教育委員会としても積極的に PR していきたいと思う。

(2) 平成30年度事業計画(案)について

議長 事務局の説明を求める。

事務局 資料のとおり説明。

【(2) についての質疑。】

委員 C 生涯学習センター講座についてだが、平成29年度に1つ減ったとのことだが何が減ったのか。平成30年度については親子休日チャレンジ講座が1つ増えたとのことだが、他に増減はあるか。

委員 D 生涯学習センター講座について利用者から開催の要望はあるか。
事務局 平成29年度に大人のマナー講座を減らした。平成30年度については、親子休日チャレンジ講座に引き猫デザイン体験講座が追加された以外に変更はない。利用者から講座開催の要望は特に来ていない。

委員 A 寿大学パソコン講座はどのような内容なのか
事務局 毎月2回社会教育指導員の指導のもと開催している。内容としては年賀状や暑中見舞いの作成及び表計算などを行っている。

委員 A 寿大学パソコン講座以外のパソコン講座開催についてはどう考えているか。

事務局 講座室Cという教室はパソコンの台数は少なくOS環境も古いので寿大学パソコン講座以外で講座開設の要望があった場合はそういったOS環境や予算等も考慮して十分検討したいと思う。

委員 C 寿大学パソコン講座ではインターネットを利用した講座は行っているのか。インターネット利用があればより意欲的に取り組むと思う。

事務局 インターネット利用は行っていない。今後の課題の1つとして検討したいと思う。

その他

委員 A 施設の予約についてだが3か月前に予約出来るようにしてほしい。

事務局 他の施設との関連もあるので検討中である。
生涯学習センターだけでなく、八日市場ドームも同様の予約期間のため今後の課題として取り組んで行きたい。

委員 A 2か月前からの予約だと団体側としても予定を立てづらいので是非検討して欲しい。

委員 E 予約できる期間が長すぎると先に予約されていて予約出来ないといった弊害が出てきてしまうと思う。

事務局 他の施設とも調整して検討したいと思う。
委員 F 調理室のガス使用料の有料、無料の基準について知りたい。
事務局 市内の各種団体が非営利の目的で主催する行事であれば免除される。
個人的な利用であれば有料となる。減免判断のために窓口で申請があ
った際には団体名や目的などを記入いただくようお願いしている。
議 長 その他意見あるか。
委 員 特に無し。

以上